

STOP! 介護崩壊 介護ウェブ2013推進ニュース

「社会保障・税一体改革」阻止・介護保障制度の抜本改善を!!

今年も介護の“Big Wave”をおこそう!



選挙が始まると、なぜ民医連で働く職員は「選挙、選挙」とソワソワし出すのでしょうか?



(介護ウェブ推進ニュース・神奈川 2013年7月2・12日NO.55・56より)

「あなたの一票で政治が変わる」



だれもが安心して利用できる介護保険制度、誇りをもって働き続けられる職場を目指し、短期間で集めた署名 3,800 筆。みんなの思いを实らせるチャンスが 7 月 21 日の参議院選挙です。「医療・介護を金儲けの道具にしない人」「介護や福祉を大切にす人」を国会におくりだしましょう。

民医連はなぜ選挙にこだわるのか



政治の最大の仕事は「どの分野にどれだけ税金を使うのか」「何を大事にするのか」の順番を決めること。政治が医療や福祉を大切にしない限り、私たちの現場の矛盾は解決しません。「仕事に打ち込みたい」「専門性を高めたい」という仲間ほど政治に目を向けてほしい。それが、目指す医療・介護のためになるのです。医療と介護を「もうけの道具」にしない選択を! 民医連新聞 2013年7月1日 P4・5を読んで下さい。

長野では、県連介護ウェブ推進委員会でポスターや「民医連の主張と政党の態度」を分かりやすく並べた号外を作成。名札にも「選挙に行こう!」のお知らせをつけて、アピールしています。

みんなで選挙へ行こう

日本の政治を変えるチャンスは?

日本国憲法を守るチャンスは?

自分の未来を切り開くチャンスは?



私たちの生活・医療や福祉制度は良い方向に向かうどころか、ますます悪化の方向へ向かっています。現状を変えない限り明るい未来は見えてきません。

この国の生き方を決める力は私たち国民だけにあります。議員は私たちの代わりに送った人たちです。本心に任せられる人を選挙で選びましょう!

次回 参議院議員選挙は7月21日(日)です

長野県民医連介護ウェブ推進委員会

無関心ではいけない!

誰が議員になるのか、どの政党が国会や議会で多くを占めるのかによって、利用者さんたちの生活が変わり、私たち介護職場の処遇も変わっていきます。

給料はどこから? → 事業所から。事業所の収入はどこから? → 介護報酬から。介護報酬はどこが決めるの? → 厚労省。厚労省は介護報酬を決めるときに何を根拠にするの? → 国会や各厚生委員会での議論。じゃあ、その国会の国会議員は誰が選んでいるの? → あなたです!

「わたし投票したことないけど?」 ← それは結果的には、いまの政治にYESと言っているのと同じこと。利用者さんや自分たちの生活を守りたいなら、・・・選挙に行こう!

お問い合わせは、「介護ウェブ推進本部」 事務局: 諏佐・山平

☎ 03-5842-6451 / fax 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp